



講師の米沢なな子さん

名古屋市内のほか、岐阜県からなど、13名の参加でした



「ゆいま～るセミナー」

サービス付き高齢者向け住宅とは

そもそも自立型の
サ高住って何？

高齢者住宅情報センター大阪センター長
米沢なな子さんに聞く

一口に高齢者住宅と言っても、サービス内容や費用もまちまち。どんな暮らしを送りたいのかによって、高齢者住宅の選び方も変わってきます。元気な時に終のすみかを考える意味や選び方、住み替えのヒントについて、これまで4500人を超える高齢者の住み替え相談経験を持つ高齢者住宅情報センター大阪センター長の米沢なな子さんをお招きして、お話を伺いました。

「元気な人向け」と
「介護が必要な人向け」

高齢者住宅には、大きく分けて「元気な人向け」と「介護が必要な人向け」とがあり、ハード・ソフト

の両面でかなりの差があります。元気な人向けの場合は、「バリアフリー仕様、緊急ボタン設置、安否確認がある」こと以外は普通のマンションと変わりなく、外出も食事も自由。一方、介護が必要な人向けの場合は、24時間の見守り重視です。そして、高齢者住宅の種類もいろいろ。有料老人ホーム、シニア向け分譲マンション、ケアハウス、シルバーハウジング、そしてサービス付き高齢者向け住宅。さらに、認知症の方向けの

グループホームなどもあります。

25㎡以上の部屋は
「サ高住」の1/4

サービス付き高齢者向け住宅（以下、サ高住）は、2011年に登録が始まりました。国が、団塊世代の高齢化に備えて、住宅を整備しようというこで始まったのです。それは、手厚いサービスはなく生活相談と安否確認のみ、部屋は一定の広さがあるバリアフリーで、お元気な方が早めに住み替えて、来るべき老後に備えてほしいというものでした。

しかし、現状のサ高住は、介護の必要な方向けの狭い居室が圧倒的に多い。なぜか。事業者が儲かるからです。事業者は、介護認定を持っている人に入ってもらえれば、介護保険料が入ってきます。お元気な方が入居しても、介護保険料は入ってきません。ですから、サ高住と言っても要介護の方が多い。同じ建物内に訪問介護事業所が入っていて、その介護スタッフが介護をしている。実態は既存の有料老人ホームと同じですね。ただし、サ高住は、有料老人ホームより申請が簡単で、国の政策なので建築費補助が出ます。サ高住として届出を出して、あとで有料老人ホームに変更するという確信犯的な事業者もいます。

ある男性は、「サ高住なので、お元気な方もどう

ゆいま〜る大曽根第2期オープン記念 「ソーネおおぞね体験&お茶会」 が開かれました♪

7月1日、ゆいま〜る大
曽根第2期オープンにと
ない、「ソーネおおぞね」
でおいしいお菓子とお茶を
いただきながら、入居者と
入居検討者の懇談会が開か
れました。入居者30名、一
般参加者8名の参加となり
ました。入居者とスタッフ
とで会場設営、受付など行
い、参加型で会を運営して
いきました。会場には、七夕
飾り、フラワーアレンジメ
ントや絵手紙が飾られ、手
作りの和やかな雰囲気の中

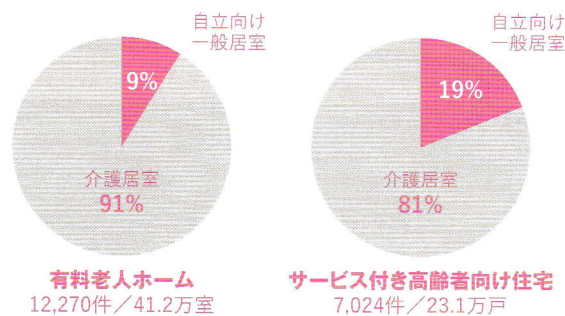
か、入居者によるハンドベ
ル演奏でスタート。質問コ
ーナーでは、入居のきつ
けや、家族の反対はなかつ
たか、ゆいま〜る大曽根で
の暮らしの様子などを聞か
れ、ともに歓談しながらに
ぎやかかつ和やかな時間を
過ごしていただくことがで
きました。たまたま見学に
来られて飛び入り参加した
ご夫妻の方からは「皆さん
とても明るくて楽しい雰囲
気ですね」との感想をいた
だきました。

「上」和やかな雰囲気の中行われました「下左」入居者の方の作品。
テーブルを飾ります。「下右」絵手紙クラブのメンバーの作品です。



自立向けの高齢者住宅は圧倒的に数が少ない

高齢者人口約3400万人／介護認定を受けている方約630万人



出所:タイムプランニング & オペレーティング2015年10月

介護居室は、18㎡くらいのところがほとんどだ

元気なうちに 自分で決めるのが 住み替えのコツ

ゆいま〜る大曽根のよう
なところが、本来のサ高住
ではないかと思えます。50
㎡近くの居室で、キッチン

ンもお風呂も部屋にあつ
て、普通のマンションと変
わりなく暮らせませす。介護
が必要になったら、訪問介
護や、デイサービスを利用
する。介護が必要になつた
ら退去と言ふことはありま
せん。ゆいま〜る大曽根は、
既存団地をリノベーション
したサ高住だから、約50㎡
の広さでもリーズナブルな
家賃です。しかも、安否確
認と見守りがあり、お元氣
な方の住み替えに薦められ
る物件です。

住み替えるという人も多い
けれど、その時には自分で
は選べません。子どもが選
ぶことになります。子ども
は、自分が通いやすいとい
ろ、安いところを選ぶもの
その上、介護が必要になつ
てからでは、持ち家の処分
荷物の処分、引越、新し
い住居での暮らしに慣れる
……とても難しいですよ
終のすみかは自分で見つけ
て自分で決めたいと思つ方
は、お元氣なうちの住み替
えをすすめます。

※詳しくはこちら→ <http://yui-marl.jp/blog/archives/20130>

ゆいま〜る 大曽根

現地見学会・毎日開催

[お申し込み・お問合せ・ご相談]

フリーダイヤル

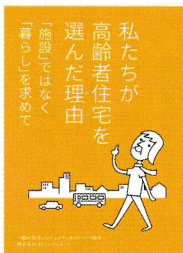
0120-155-273

ホームページ

<http://yui-marl.jp/ozone/>

〒462-0810 愛知県名古屋市区
山田 二丁目11番62号
大曽根併存住宅1棟1階

小冊子『私たちが高齢者 住宅を選んだ理由』が 出来上がりました!!



発行 一般社団法人コミュニティネットワーク協会、
株式会社コミュニティネット 定価300円 A5版 72ページ

お申し込み・お問い合わせ ▶ ゆいま〜る大曽根0120-155-273

大曽根入居者の方を始めとして、ゆいま〜るシリーズに住み替えた人たちの
生の声を掲載した小冊子が出来上がりました。お元氣な方、介護が必要な方、
お子さんに反対された方、働きながら暮らしている方、ほかの高齢者住宅から
住み替えた方……それぞれ事情は違いますが、共通しているのは
「自分で決断」し、「施設ではなく暮らしを求めた」こと。そこに至るまでに、
どのような過程があったのか、ぜひお読みいただければ幸いです。